

2009年6月30日

チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ株式会社

【報道資料】

**メディア・アラート：チェック・ポイントのセキュリティ・ソリューション、  
猛威をふるう Nine Ball による攻撃から企業を保護**

ゲートウェイからエンドポイントまでの包括的セキュリティを提供するチェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ株式会社(本社：東京都新宿区、代表：代表取締役社長 杉山隆弘)は本日、同社の Check Point Endpoint Security™および ZoneAlarm® ForceField が、このところ猛威をふるっている「Nine Ball」の攻撃に対して防御が有効であることを発表しました。Nine Ball は、正規の Web サイトを改ざんし、そのサイトを閲覧したユーザーを攻撃者が管理する悪意のあるサイトにリダイレクトする段階型の Web ブラウザ攻撃を仕掛けます。チェック・ポイントのこれらの製品は、独自の仮想化技術とアンチウイルス機能により、ますます巧妙になる新手の Web ブラウザ攻撃からユーザーを保護します。

**Nine Ball について**

Nine Ball による攻撃では、感染 Web サイトを訪問したユーザーは、攻撃者が管理する複数のサイトを経由して、マルウェアのドライブバイ・ダウンロード(自動ダウンロード)を行うサイトに誘導されます。ユーザーの PC にインストールされている Adobe Reader、QuickTime、Microsoft Data Access Components (MDAC)、AOL SuperBuddy といったソフトウェアに脆弱性がある場合、キーロガーの機能を持つトロイの木馬がそのユーザーの PC にダウンロードされます。これらのマルウェアに感染し、このトロイの木馬がインストールされた場合、ユーザーのすべてのキー入力が記録され、クレジット・カード番号やパスワードといった重要な個人情報盗み出されるおそれがあります。

**Check Point Endpoint Security のアンチウイルス機能**

Nine Ball の攻撃コードによってダウンロードされる悪意のあるプログラムをブロックし、攻撃者が PC 内の重要データにアクセスすることを防ぎます。また、Nine Ball を通じて拡散している悪意のあるプログラムを駆除します。Check Point Endpoint Security は、包括的なエンドポイント・セキュリティに不可欠なすべてのコンポーネントを単一のエージェントに統合した初めてにして唯一の製品で、業界最高水準のファイアウォール、アンチウイルス、アンチスパイウェア、フルディスク暗号化、メディア暗号化/ポート保護、ネットワーク・アクセス制御(NAC)、プログラム制御、および VPN の各機能を提供します。エンドポイントとネットワークを保護すると同時に、複数のエージェントを導入および管理せずに済むようにすることで、TCO の削減を実現します。

## ZoneAlarm ForceField の仮想化技術

ZoneAlarm ForceField は単体の製品または ZoneAlarm Extreme Security の一機能として提供されます。Web ブラウザによる通信全体(着信/発信トラフィックの両方)を保護することで、Nine Ball に感染した Web サイトから別のサイトへブラウザがリダイレクトされたり、悪意のあるプログラムがユーザーの PC にダウンロードされたりするのを防ぎます。またサンドボックス機能により、マルウェアが PC にダメージを与えたりユーザーの個人情報を読み出したりするのを防ぐこともできます。

チェック・ポイントのエンドポイント製品担当バイスプレジデントであるベン・コウシャイ(Ben Khoushy)は、「Nine Ball や Gumblar、Beladen といった最近の大規模攻撃では、すでに合計 14 万もの Web サイトが改ざんされています。チェック・ポイント独自の Web ブラウザ仮想化ソリューションである ZoneAlarm ForceField は、巧妙化が進むこの種の攻撃を防御するために必要なセキュリティ機能を備えています」と述べています。

## 製品の詳細とダウンロード

Check Point Endpoint Securityの詳細については、

[http://www.checkpoint.co.jp/products/endpoint\\_security/index.html](http://www.checkpoint.co.jp/products/endpoint_security/index.html)をご覧ください。

ZoneAlarm ForceFieldの詳細とダウンロードについては、

<http://www.zonealarm.com/security/en-us/zonealarm-forcefield-browser-security.htm> (ZoneAlarm ForceField) または <http://www.zonealarm.com/security/en-us/zonealarm-extreme-security.htm> (ZoneAlarm Extreme Security) をご覧ください。

また ZoneAlarm Antivirus および ZoneAlarm Security Suite に搭載されるアンチウイルス機能では、ウイルス・シグネチャを最新版に更新することで、既知の Nine Ball マルウェアを検出および駆除することができます。

製品の詳細とダウンロードについては、

<http://www.zonealarm.com/security/en-us/zonealarm-antivirus-software.htm> (ZoneAlarm Antivirus) または <http://www.zonealarm.com/security/en-us/zonealarm-computer-security-suite.htm> (ZoneAlarm Security Suite) をご覧ください。

## Check Point Software Technologies Ltd.について

チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ・リミテッド([www.checkpoint.com](http://www.checkpoint.com)) は、インターネット・セキュリティにおけるトップ企業として、特にネットワーク、データ、およびエンドポイントのトータル・セキュリティを単一の統合管理フレームワークで提供できる唯一のベンダーとして広く認められています。チェック・ポイントは、セキュリティの複雑さと総所有コストを低減しつつ、あらゆるタイプの脅威から顧客を保護する妥協のないセキュリティ機能を実現しています。チェック・ポイントは、FireWall-1 と特許技術のステートフル・インスペクションを開発した業界のバイオニアです。2009 年には、新たな革新的セキュリティ技術として Software Blade アーキテクチャを開発しました。動的な Software Blade アーキテクチャは、カスタマイズによってあらゆる組織、あらゆる環境のセキュリティ・ニーズにも的確に対応できる、安全かつ柔軟でシンプルなソリューションの構築を可能にします。チェック・ポイントは、Fortune 100 社の全社を含む、何万ものあらゆる規模の企業や組織を顧客としています。数々の受賞歴のあるチェック・ポイントの ZoneAlarm ソリューションは、世界中で何百万にも及ぶお客様の PC をハッカー、スパイウ

エア、および情報窃盗から未然に保護しています。

チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズの全額出資日本法人、チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ株式会社は、1997年10月1日設立、東京都新宿区に拠点を置き、約33名の従業員を擁しています。

#####

©2003-2009 Check Point Software Technologies Ltd. All rights reserved.

Check Point, AlertAdvisor, Application Intelligence, Check Point Endpoint Security, Check Point Endpoint Security On Demand, Check Point Express, Check Point Express CI, Check Point のロゴ, ClusterXL, Confidence Indexing, ConnectControl, Connectra, Connectra Accelerator Card, Cooperative Enforcement, Cooperative Security Alliance, CoreXL, CoSa, DefenseNet, Dynamic Shielding Architecture, Eventia, Eventia Analyzer, Eventia Reporter, Eventia Suite, FireWall-1, FireWall-1 GX, FireWall-1 SecureServer, FloodGate-1, Hacker ID, Hybrid Detection Engine, IMsecure, INSPECT, INSPECT XL, Integrity, Integrity Clientless Security, Integrity SecureClient, InterSpect, IPS-1, IQ Engine, MailSafe, NG, NGX, Open Security Extension, OPSEC, OSFirewall, Pointsec, Pointsec Mobile, Pointsec PC, Pointsec Protector, Policy Lifecycle Management, Provider-1, PureAdvantage, PURE Security, puresecurity の logo, Safe@Home, Safe@Office, SecureClient, SecureClient Mobile, SecureKnowledge, SecurePlatform, SecurePlatform Pro, SecuRemote, SecureServer, SecureUpdate, SecureXL, SecureXL Turbocard, Security Management Portal, Sentivist, SiteManager-1, SmartCenter, SmartCenter Express, SmartCenter Power, SmartCenter Pro, SmartCenter UTM, SmartConsole, SmartDashboard, SmartDefense, SmartDefense Advisor, Smarter Security, SmartLSM, SmartMap, SmartPortal, SmartUpdate, SmartView, SmartView Monitor, SmartView Reporter, SmartView Status, SmartViewTracker, SMP, SMP On-Demand, SofaWare, SSL Network Extender, Stateful Clustering, totalsecurity のロゴ, TrueVector, Turbocard, UAM, UserAuthority, User-to-Address Mapping, UTM-1, UTM-1 Edge, UTM-1 Edge Industrial, VPN-1, VPN-1 Accelerator Card, VPN-1 Edge, VPN-1 Express, VPN-1 Express CI, VPN-1 Power, VPN-1 Power Multi-core, VPN-1 Power VSX, VPN-1 Pro, VPN-1 SecureClient, VPN-1 SecuRemote, VPN-1 SecureServer, VPN-1 UTM, VPN-1 VSX, Web Intelligence, ZoneAlarm, ZoneAlarm Anti-Spyware, ZoneAlarm Antivirus, ZoneAlarm Internet Security Suite, ZoneAlarm Pro, ZoneAlarm Secure Wireless Router, Zone Labs, Zone Labs のロゴは、Check Point Software Technologies Ltd. あるいはその関連会社の商標または登録商標です。ZoneAlarm is a Check Point Software Technologies, Inc. Company. その他の企業、製品名は各企業が所有する商標または登録商標です。本書に記載された製品は米国の特許 No.5,606,668、5,835,726、5,987,611、6,496,935、6,873,988、6,850,943、および 7,165,076 により保護されています。その他の米国における特許や他の国における特許で保護されているか、出願中の可能性があります。

《本件に関するお問い合わせ先》

チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ株式会社  
担当 マーケティング担当 佐藤  
Tel: 03-5367-2500 / Fax: 03-5367-2501  
Email: marketing\_jp@checkpoint.com

広報代行 株式会社プラップジャパン  
担当 落合  
Tel: 03-4570-3191 / Fax: 03-4570-3189